

「低炭素社会推進タスクチーム」の設置について

当社は低炭素社会の実現に向けた推進体制を強化するため、平成21年12月22日付けで「低炭素社会推進タスクチーム」を設置いたしました。

当社は、平成20年11月に「低炭素社会検討委員会」を設置し、低炭素社会実現に向けた当社の中長期的な対応の方向性について先見的に検討を行うとともに、メガソーラー発電設備の建設やプラグイン・ハイブリッド車ならびに電気自動車の導入、CO₂排出削減に係る国内クレジット活用など、具体的な対応を進めてきております。

こうした中、昨今、低炭素社会実現を巡る国内外の情勢が急速に進展しており、対応を検討すべき低炭素社会に関わる事案の範囲が拡大してきております。このようなことから、当社としてもこれまでの取組みに加えて、自然エネルギーの更なる有効活用や次世代型送配電ネットワーク(スマートグリッド)等の検討、新たな事業機会の可能性探求、研究開発の推進、技術力の確保などをはじめとして、多岐にわたる対応が必要となっております。

このため、同委員会のもとに、関係部の部部長・副部長や各支店の副支店長から構成されるタスクチームを新たに設置し、低炭素社会に関わる事案に対して、関係部門が密接な連携のもと機動的な対応を図っていくこととしたものです。また、東北地域の自然特性や地理的条件、地域動向も踏まえながら、低炭素社会の実現に向けて、より地域に根ざした取組みを検討していくこととしております。

1. 設置時期

平成21年12月22日（設置期間は2年程度）

2. 体制

